

まち全体がより魅力にあふれ、
住みよい、住んでよかったと
感じてもらえるように

大竹市長 入山 欣郎

明けましておめでとございます。
皆さまには、希望あふれる輝かし
い新年を健やかに迎えのことと、
お慶び申し上げます。

昨年5月8日に新型コロナウイル
ス感染症の法律上の位置づけが5類
へ移行しました。現在のイベントの
開催状況や人の往来などを見ます
と、急速にコロナ禍以前の日常に戻
りつつあります。本市においては、
長年の念願であった大竹駅の東西地
区を結ぶ自由通路と橋上駅が完成い
たしました。また、晴海地区では、
晴海臨海公園に隣接して美術館が開
業するなど、コロナ禍以前にも増し
て、人の往来が活発になっているこ
とを実感でき、大変うれしく思っ
ています。

一方で、国内の状況を見ますと、
原材料価格の高騰や円安、ウクライ
ナ情勢などの影響を受け、電気料金
やガソリン代をはじめ、物価の上昇
が継続しており、経済的に大変厳し



市制施行

70th

Anniversary



70周年
魔法使いコイちゃん

新年、明けましておめでとうございます。
皆さまには、希望と期待に満ちた
新年を迎えられたことと、心よりお
慶び申し上げます。

昨年は、長く我慢を強いられてき
た「コロナ禍」の生活から脱却し、
少しずつかつての日常が戻ってきた
と実感できる1年となりました。自
粛・中止してきたイベントや会合も
行われるようになり、「4年ぶり」と
いう言葉を、あちこちで耳にいたし
ました。

さて、「4年」と言いますと、わ
れわれ市議会議員の任期と重なりま
すが、昨年8月に市議会議員の一般
選挙が行われました。記録的な猛暑
のなか、投票所まで足を運んでいた

い状況が続いています。こうした中、
市では昨年より、市内小中学校の給
食費を無料にすることで、子育て支
援を推進する取り組みを始めまし
た。この取り組みは、米空母艦載機
部隊配備特別交付金を活用したもの
です。国へは、全国民に代わって、
市民の皆様が、基地に対する我慢や
負担をしているという現状を、訴え
続けてまいります。

この数年は、コロナ禍という大変
困難な状況下で、生活の在り様は大
きく変わりました。国を挙げてデジ
タル化が推進され、本市でも中長期
的な施策の方向性を定める総合戦略
の改訂が控えておりますが、デジタ
ルの力を活用した、地域の課題解決
や魅力向上などに取り組む必要を感
じています。世の中が目まぐるしく
変化していく中、行政として何をす

だき、改めて感謝を申し上げます。

皆さまからの負託を受け、議員15
名による新しい大竹市議会がスター
トしましたが、投票結果を見ますと、
大きな命題を突き付けられたと受け
止めています。

投票率は43・77%に留まり、前々
回と比べ約17ポイント減少しました
(前回は無投票)。また、必要な得票
数を得ることができず1名の欠員が
生じることとなりました。

これまでも、議会への理解・関心
の向上をめざして、議会報告会の開
催、委員会中継、SNSでの情報発
信など、拡充を図ってきましたが、
成果には結びついておりません。

そこで、新たに「議会のあり方調
査研究特別委員会」を設置し、皆さ
まが市議会を身近に感じ、ともに大

べきか、何ができるか、世の中の動
きを見極めながら、最善を尽くして
まいります。

懸案の小方地区まちづくり関連事
業につきましても、10年先、30年先
を見据えながら、大竹のまち全体が
より魅力にあふれ、住みよい、住ん
でよかったと感じていただけるまち
となるよう、職員とともに知恵を
絞ってまいります。

本年は、大竹市の市制施行から70
周年を迎える節目の年です。先人が
つくり、紡いできた、この大竹のま
ちを、次の世代によりよいカタチで
引き継ぎたい。この思いを胸に、笑
顔と元氣にあふれるまち、将来みん
なが誇りに思えるようなまちとなる
ように、これからも取り組んでまい
ります。市政に対します皆さまの、
ご支援、ご協力を引き続き、お願い
します。

本年が皆さまにとって幸多き一年
となりますよう、お祈り申し上げます。
新年のごあいさつといたします。

竹市の将来を考えていくためには、
どのような議会・議員であるべきか
を、いま懸命に考え、議論している
ところです。また「広報広聴特別委
員会」では、より有効な情報発信に
ついて議論を進めています。

5人の初当選議員が誕生し、これ
までにない発想、それぞれの経験、
スピード感ある行動力といった新し
い力にも期待が膨らんでおります。
2期目以上となる議員と力を合わ
せ、これまで以上に、力強く議会活
動を展開してまいります。

「市民に開かれた議会」、「市民参
加を推進する議会」、「市民に信頼さ
れる議会」となるべく、これからも
皆さま方の声に耳を傾けながら活動
してまいりますので、ご理解とご協
力をお願い申し上げます。

皆さま方にとりまして、実り多く
充実した1年となりますよう、そし
て大竹市が多くの幸せを実感できる
まちとなりますよう、心より祈念申
し上げ、新年のご挨拶といたします。

皆さまとともに大竹市の将来を考えて
いくために、どのような議会・議員である
べきかを、懸命に考え、議論しています

大竹市議会議員 北地 範久



新年のあいさつ
市長・議長
謹賀新年